

(様式第1号) (第2条16号関係)

別紙

福祉サービス第三者評価の結果

1 評価機関

名称： 一般社団法人 しなの福祉教育総研	所在地： 長野県上田市真田町長6918番地1
評価実施期間： H30年10月1日からH31年1月23日 *契約日から評価結果の確定日(通常、評価結果報告会日)まで	
評価調査者(評価調査者養成研修修了者番号を記載) ・B16023 B18053	

2 福祉サービス事業者情報(平成30年12月現在)

事業所名： (施設名) 佐久市立切原保育園	種別： 保育所	
代表者氏名： 佐久市長 柳田 清二 (管理者氏名) 園長 伊藤 美奈子	定員 50名 (利用人数)： 34名	
設置主体：佐久市 経営主体：佐久市	開設(指定)年月日： 昭和・36年10月1日	
所在地：〒385-0305 長野県佐久市小田切96番地		
電話番号： 0267-82-2180	FAX番号： 0267-82-2180	
ホームページアドレス： http://www.city.saku.nagano.jp		
職員数	常勤職員： 5名 非常勤職員 6名	
専門職員	園長 1名	
	保育主任 1名	
	保育士 7名	
	調理員 1名	
	保育キーパー 1名	
施設・設備 の概要	(居室数)	(設備等)
	保育室 (3)	トイレ (3)
	乳児室・ほふく室 (兼1)	(野外遊具)
	調理室 (1)	コンビネーション遊具・鉄棒・滑り台
	事務室 (1)	砂場
	遊戯室・ホール (1)	
	野外遊技場(庭園) (1)	
保育時間	通常開所時間 時間外(延長)開所時間	
平日	7:30～ 16:00～19:00	
土曜	7:30～ 16:00～	
日・祭	なし	
休業日	年末年始・カレンダー通り	

3 理念・基本方針

【佐久市 保育理念】

- ・子どもの最善の利益を考慮し、健全な心身の発達を図り生きる力の基礎を培います。
- 養護と教育を一体的に行い、子どもの発達を援助します。
- 保護者の気持ちを受け止め、共に子育てをします。

【切原保育園 園理念】

- ・保育を必要とする子どもの養護・教育を行い家庭や地域との連携を深めて子育ての相談を受けたりする。

【切原保育園 園の方針】

- ・子どものありのままの姿を受容し、子どもの育ちを支える。
- ・一人ひとりの姿、年齢の発達をおさえながら異年齢交流を主軸に生活や活動をする。

4 福祉サービス事業者の特徴的な取り組み

【佐久市の特徴】

佐久市は長野県東信地方の市であり、群馬県との県境に位置する、東信地方第二の都市、また佐久地域の中心都市である。岩村田、中込、野沢といった集落があり中心街はそれぞれに分散している。古くは中山道と佐久甲州街道との交差点であり宿場町として発展し、岩村田藩ならびに田野口藩の陣屋町としての側面もある。新幹線駅の誘致された事で、産業の発展がみられ人口の増加がみられる。浅間山を一望する自然豊かな美しい地域に発展している。

佐久市は平成30年度より【第二次佐久市総合計画前期基本計画】に基づき、「佐久市まち・ひと・しごと創成総合戦略」が策定され進められている。

【安心できる出産、子育て環境の整備】

*少子化対策・母子保健

*子育て支援・児童福祉

「佐久市子ども・子育て支援計画」を策定し、全ての子どもが健やかに成長できる地域社会の実現に向けた取り組みを推進していました。

- ・子育てサロン；子育て中の保護者などが、子育てに関する相談や情報交換、交流が持てる場、子育て支援事業がされていました。
- ・つどいの広場；就学前の乳幼児とその保護者が、集い・交流が出来・子育てについて気軽に相談できる場、イオンモール佐久平店に開設されていました。
- ・オールマイティパス；全国の小学1年生を対象に、市内にあるファミリー型の体験学習施設や文化施設、観光交流施設などを、年間を通して無料で利用できるようにするパスポートの交付がされていました。
- ・チャイルドライン；いじめや児童虐待など、悩みを持つ子どもからの相談を受けるために設置された専用電話、利用促進のための広報活動と運営の支援、ポスターの掲示や情報の配布がされていました。
- ・子育て世帯の経済的負担の軽減のため第三子以降の保育料の無料化、福祉医療費

給付対象を中学まで拡大されていました。

- ・創造性豊かな子ども育成のため、「子ども未来館」の展示も充実がされていました。
 - ・児童数や保育のニーズの変化、施設の老朽化など総合的に考慮し、保育園の統合
 - ・平成27年度に信州山保育『信州型自然保育』認定制度の復旧型認定取得、自然を生かした保育に取り組みがされていました。
 - ・子ども・子育て支援新制度における「認定こども園」への移行の情報提供
 - ・新たに佐久平児童館の整備。各児童館に、放課後の児童の居場所の確保、地域の特徴を生かした運営がされていました。
- など子育てを地域ぐるみで支援する体制が整えられていました。

【切原保育園の特徴】

- ・切原保育園は、佐久市南の自然豊かな山間に、昭和36年に定員60名で開園されました。その後地域のニーズに応じ定員は50名となりましたが現在は34名、0歳児からの子どもたちの保育が行われています。
- 園舎は、近くに切原小学校、市児童館、郵便局、神社、庭園には大きな松の木、宝物がいっぱいの裏山、田畑が広がる、静かな地域に位置しています。
- 鳥のさえずりやセミの鳴き声が聞こえ、ドングリや松ぼっくりもたくさんあり、裏山ではターザンロープや冬にはそり遊びが出来、一年を通して、元気にのびのび遊べ、子ども達には楽しく活動出来る場となっていました。

5 第三者評価の受審状況

受審回数（前回の受審時期）	初 回
---------------	-----

6 評価結果総評（利用者調査結果を含む。）

◇特に良いと思う点

○子ども一人ひとりの個性と主体性を尊重した保育が実践されていました。

切原保育園は現在35名と小規模保育園の為、年中年長が合同保育となっており、異年齢での活動をする中、お互いに思いやりや頼りにする気持ちで活動ができていました。また保育士は子ども一人ひとりと向き合い、対応出来る体制になっていました。保育士全体の保育スキルも高く、日々の保育の中で個々の個性や主体性を受け止め、その思いを大切に、伸ばす保育がされていました。

○地域との連携は、みんなで支える子育て支援が行われていました。

市の基本方針にもあり切原保育園では、地域の交流の場、相談の場となるように、お寺で座禅会、月一回のおはなしの会、郵便局へ七夕飾りなど地域の方の力を借りていました。畑での野菜作りでは農家の方のお手伝いもありました、未就児の小さな子どもの交流・一時保育・祖父母と交通教室（長野県交通教育支援センターによる）など、地域とのつながりをとても大切にしていました。隣にある小学校に、運動会の時、雨になり体育館を借りたり、学校の裏山で遊んだりできていました。

○豊かな自然環境の中で元気にのびのび遊ぶ保育活動ができていました。

切原保育園を取り巻く環境は、近くに小学校、郵便局、住宅があり、園庭中央に大きな松の木があり木陰を作り、落ち着いた環境にあります。ゆったりと遊べる裏山に

はたくさんの宝物があり、小鳥の声が聞こえセミの鳴き声が聞こえる、昆虫がたくさん飛んでいる園舎内外、神社仏閣もあり自然豊かな中で子どもたちは育っています。保育園では、食育に力を入れており近くの畑で、ジャガイモ、サツマイモ、トマト、ナス、ピーマン、トウモロコシ、キュウリなど数種類の野菜を子どもたちが育て、収穫、とれた野菜は給食に出してもらっています。焼き芋会には未就児や地域の方の参加もあり、自然と親しみながら、「やさしさと、思いやりを持った素直な子ども」の保育に取り組んでいました。

○地域と取り組む、「やればできる、ぼくも私も頑張る」保育が行われていました。

園目標に・元気にのびのび遊ぶ子・あいさつができる子・人の話を聞ける子・自分の思いを表現できる子とあり、訪問時園長先生から紹介された時、園庭にいた子どもたちはみなきちんとあいさつができ、しっかりとお話が聞けていました。また園独自の取り組みに、・お寺での座禅体験が年2回行われ、ものづくり等地域の文化・伝統に触れる保育がされていました。友達を大切に、自分も大切にする事が自然に身につけていくようでした。

○小規模保育で障がいの子どもに自然な関わりが出来ていました。

子どもの発達に応じた取り組みがされていて、無理なく個々にあった支援がみられました。特に障がいのある子に、みんなの居る保育室に居場所（仕切りのされた空間）の提供が行われ、いつでもみんなと関われる体制にもなっていました。園長は質の向上を強く望まれています。全保育士の「保育の質の向上」に取り組んでいる事が伺えました。

◇特に改善する必要があると想う点

○小規模施設で保護者ともコミュニケーションもとれ苦情も聞かれないとされています。保護者からも少人数で親身になり対応してもらっている。子どもの成長にあった保育がされていて安心の声が聞かれますが、一部の保護者からは、園でのけが、紛失物のきちんとした対応を望んでいます。園での様子が連絡帳に書かれていない等、利用者調査で確認されました。調査のコメントを参考に、保護者との情報の共有と改善を望みます。また保護者共に保育を行う為に保護者調査の検討を望みます。

○職員研修・講習・保育士の安定した確保等取り組みについて。

市子育て支援課と内部外部の研修が行われていました。職員のやりくりを行い積極的な参加をされ、全職員に復命書で周知されていました。個々の子どもの個性を伸ばし自分の意見を伝えられる子の為に、さらなる研修と保育士の質の向上につなげ、安心して仕事が続けられる、体制を確立していくことをお願い致します。

7 事業評価の結果（詳細）と講評

- ・共通評価項目（別添1）
- ・内容評価項目（別添2）

8 利用者調査の結果

アンケート方式の場合（別添3-1）

9 第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント（別添4）

